

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	I 武雄地区における下水道未普及区域の解消に向けた整備促進		交付対象	武雄市												
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)															
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創出する。															
計画の成果目標(定量的指標)	下水道処理人口普及率を1.5%(H21末)から4.3%(H25末)に増加させる。															
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <td>当初利用価値 (H22当初)</td> <td>中間目標値 (H24末)</td> <td>最終目標値 (H26末)</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>1.5%</td> <td>2.8%</td> <td>4.3%</td> <td>当初 中間 最終</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H21末 H23末 H25末</td> </tr> </table>				当初利用価値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	備考	1.5%	2.8%	4.3%	当初 中間 最終				H21末 H23末 H25末
当初利用価値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	備考													
1.5%	2.8%	4.3%	当初 中間 最終													
			H21末 H23末 H25末													
下水道処理人口普及率	919百万円	A	898.5百万円	B	-	C	20.5百万円	C / (A+B+C)	2.2%							
下水道を利用できる人口 (人) / 総人口 (人)	効果促進事業費の割合															

事後評価(中間評価)の実施時期

事後評価(中間評価)の実施時期	平成28年8月
公表の方法	武雄市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業	事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)							全体事業費(百万円)	備考
												H22	H23	H24	H25	H26				
A1 下水道事業	A1-1-1	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	汚水	新設	武雄第1汚水幹線技線整備(未普及対策)	A=40.0ha	武雄市							350.0		
	A1-1-2	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	汚水	新設	武雄第2汚水幹線技線整備(未普及対策)	A=4.0ha	武雄市							42.0		
	A1-1-3	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	汚水	新設	武雄第3汚水幹線技線整備(未普及対策)	L=0.3km	武雄市							10.5		
	A1-1-4	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	汚水	新設	武雄第3汚水幹線技線整備(未普及対策)	A=2.0ha	武雄市							7.0		
	A1-1-5	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	処理場	増設	武雄浄化センター 水処理施設増設	土木・建築	武雄市							186.0		
	A1-1-6	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	処理場	増設	武雄浄化センター 管理棟増設	土木・建築	武雄市							99.0		
	A1-1-7	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	処理場	増設	武雄浄化センター 水処理施設増設	機械・電気設備	武雄市							204.0		
											合計							898.5		

B. 関連社会資本整備事業

事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)							全体事業費(百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26					
										合計									

C. 効果促進事業

事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)							全体事業費(百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26					
C1-1-1	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	新設	武雄第1汚水幹線技線整備	A=3.3ha	武雄市									18.0	
C1-1-2	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	新設	武雄第2汚水幹線技線整備	A=0.5ha	武雄市									2.0	
C1-1-3	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	新設	武雄第3汚水幹線技線整備	A=0.2ha	武雄市									0.5	
									合計									20.5	

効果促進事業は、一体的に実施することにより期待される効果

C1-1-1 基幹事業である幹線と接続した枝線整備を一体的に行うことにより下水道普及率の向上を図る。

C1-1-2 基幹事業である幹線と接続した枝線整備を一体的に行うことにより下水道普及率の向上を図る。

C1-1-3 基幹事業である幹線と接続した枝線整備を一体的に行うことにより下水道普及率の向上を図る。

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 下水道処理人口普及率が、1.5%から4.3%となり、2160人が下水道を使用できることとなった。 	
II 定量的指標の達成状況	目標①（下水道処理人口普及率）	最終目標値 4.3%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値 4.3%	

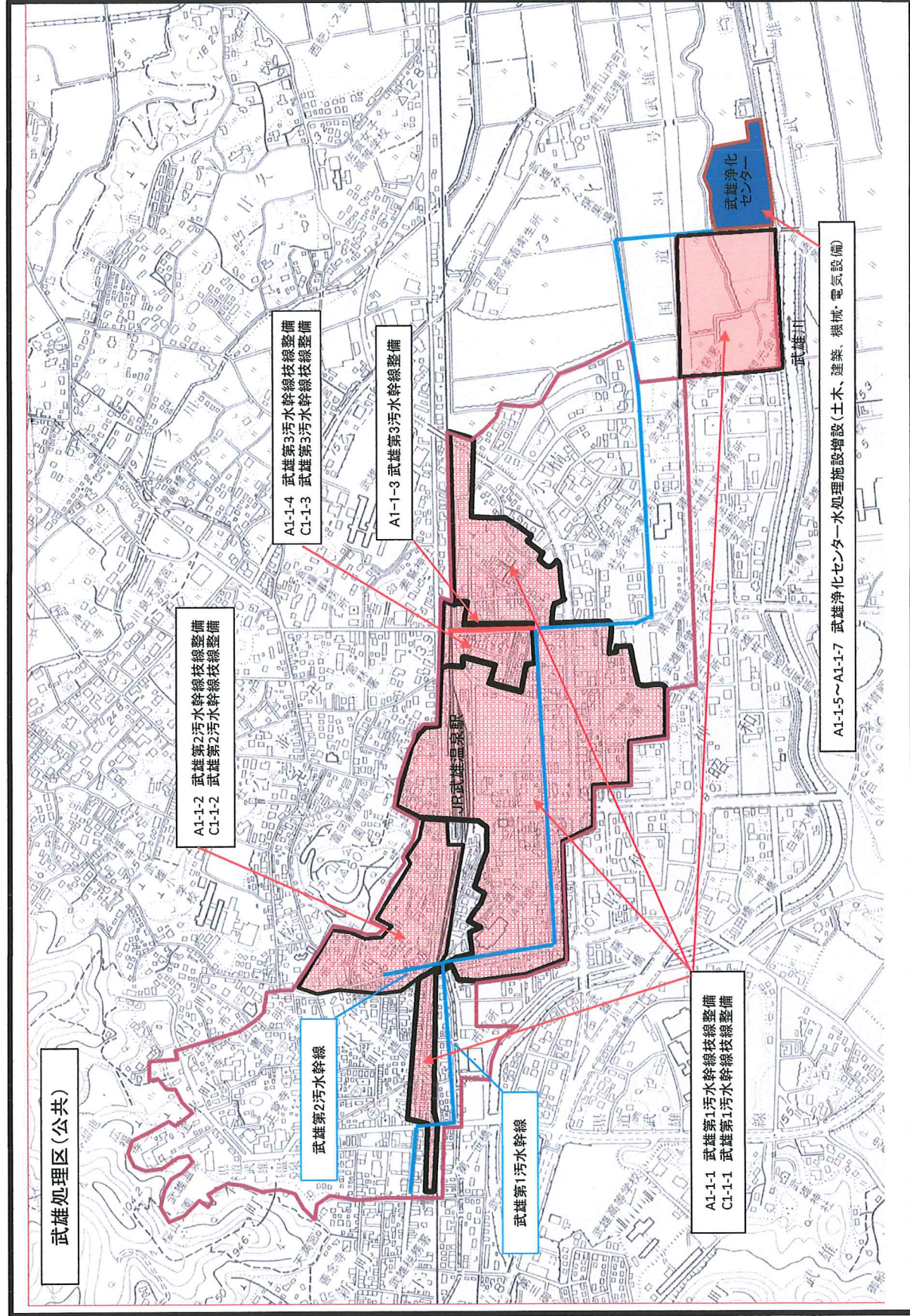
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

3. 特記事項（今後の方針等）

平成22年度から平成26年度までの5年間の内4年間で社会資本総合整備計画による下水道事業を行い、定量的指標はほぼ達成することが出来た。平成26年度以降は汚水処理施設整備交付金を活用し事業を継続している。今後も汚水の未普及対策を進めていくと併に、安全・安心なまちづくりに取組んでいきたい。

水の安全・安心基盤整備 (参考図面)

計画の名称	1 武雄地区における下水道普及区域の解消に向けた整備推進		武雄市
計画の期間	平成22年度	～ 平成25年度 (4年間)	交付対象



凡 例	
	事業計画区域
	既設幹線
	終末処理場
	枝線整備 (面整備)

整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築・更新工事

A1-1-5～A1-1-7 武雄浄化センター水処理施設増設(土木、建築、機械、電気設備)

A1-1-2 武雄第2汚水幹線枝線整備
C1-1-2 武雄第2汚水幹線枝線整備

A1-1-4 武雄第3汚水幹線枝線整備
C1-1-3 武雄第3汚水幹線枝線整備

A1-1-3 武雄第3汚水幹線整備

A1-1-1 武雄第1汚水幹線枝線整備
C1-1-1 武雄第1汚水幹線枝線整備